

2013年7月4日

株式会社トランスジェニック
株式会社ジェネティックラボ

病理診断事業の株式会社ジェネティックラボの株式取得（子会社化）について
～基礎研究、前臨床試験、臨床試験までのシームレスな創薬支援の実現～

株式会社トランスジェニック（代表取締役社長：福永健司、熊本県熊本市）は、平成 25 年 7 月 4 日開催の取締役会において、株式会社ジェネティックラボ（代表取締役社長：高田紘一、北海道札幌市）が実施する第三者割当増資を引き受けることにより、同社を当社の連結子会社化することについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

トランスジェニックは 1998 年に設立し、熊本大学発バイオベンチャーとして、独自のトラップマウス技術を基軸とした遺伝子破壊マウス事業を展開すると共に、GANP[®]マウス技術を用いた診断薬に繋がる抗体開発に取り組み、疾患の病因・病態解析に有用なツールを提供しております。また、作製された病態モデルマウスを用いた前臨床試験及び臨床試験受託をグループで展開し、シーズ探索などの基礎研究から、前臨床・臨床までの創薬支援に係る研究開発をトータルで支援することで、社会に貢献することを目指しております。

ジェネティックラボは、2000 年に国立大学発産学連携ベンチャー企業として設立され、強みである北海道大学及び北海道内の病院とのネットワークを活かした北海道内で最大のシェアをもつ病理診断事業、また、遺伝子解析など各種解析の事業を主に臨床研究、臨床試験分野で展開し、医療の発展に貢献することを目指しております。

今回のグループ化によって「臨床研究も含む基礎研究、前臨床試験、臨床試験までのシームレスな対応」を実現し、付加価値の高いサービスを両社で展開してまいります。また、両社の技術・ネットワークを融合させることにより、当社の診断薬シーズ研究の加速化及び早期の事業化、個別化医療を目指す医薬品の臨床試験対応、個別化医療を支えるコンパニオン診断事業への展開と、競争力のあるビジネスモデル構築が可能となります。当社及びジェネティックラボは、これら相乗効果を活かした新しい創薬支援ビジネスモデルを構築し、売上の拡大と利益の確保に努め、業績向上を図り、更なる企業価値の向上を実現します。

<参考データ>

◆株式会社トランスジェニックの概要

- (1) 商 号: 株式会社トランスジェニック
- (2) 代 表 者: 代表取締役社長 福永健司
- (3) 本 店 所 在 地: 熊本県熊本市中央区九品寺二丁目 1 番 24 号
- (4) 設 立 年 月 日: 1998 年 4 月
- (5) 主 な 事 業 内 容: 遺伝子改変動物・抗体の開発、販売およびこれに関わる各種ライセンス許諾、遺伝子改変動物・抗体を活用した研究開発－創薬ターゲットの探索・同一、各種前臨床試験受託
- (6) 決 算 期: 3 月
- (7) 従 業 員 数: 82 人 (2013 年 6 月 30 日現在 連結)
- (8) 資 本 金: 5,657 百万円 (2013 年 6 月 30 日現在)
- (9) 発行済株式総数: 13,624,100 株 (2013 年 6 月 30 日現在)

◆株式会社ジェネティックラボの概要

- (1) 商 号: 株式会社ジェネティックラボ
- (2) 代 表 者: 代表取締役社長 高田紘一
- (3) 本 店 所 在 地: 札幌市中央区北 9 条西 15 丁目 28 番地 196
- (4) 設 立 年 月 日: 2000 年 9 月
- (5) 主 な 事 業 内 容: 遺伝子発現解析事業・先端医療開発事業・病理学的診断事業など
- (6) 決 算 期: 7 月
- (7) 従 業 員 数: 69 人 (2013 年 6 月 30 日現在)
- (8) 資 本 金: 1 億 747 万円 (2013 年 6 月 30 日現在)
- (9) 発行済株式総数: 16,428 株

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社トランスジェニック 経営企画室
TEL 03-6693-9571

株式会社ジェネティックラボ 経営企画室
TEL 011-644-7301